

1 現状と課題

〔現 状〕

- 県内の主要産業団地の分譲率が90%を超える中、企業にとって魅力ある事業用地確保のため、工場の撤退などによって生じている企業の未利用地を企業誘致の受け皿として、誘致活動に活用
- 近年、企業の生産拠点の再編等により、大規模な工場跡地が発生

〔課題と方向性〕

- コンビナートなど産業集積エリアにおける大規模な工場跡地の発生は、地域の雇用や取引先など関連企業等への様々な影響が懸念されることから、本県の立地環境の優位性や充実した産業インフラを活かし、成長分野を中心とした企業の立地促進など、地域産業の活性化に向けた取組の強化が必要
- 主要産業団地の分譲率が90%を超え、企業にとって魅力ある事業用地が少なくなっており、企業誘致の受け皿となる新たな事業用地の確保が必要
- 大規模工場跡地の利活用によるコンビナートなど産業集積エリアの一層の活性化を促すため、関係機関等による連携体制の充実強化が必要

2 プロジェクトの概要

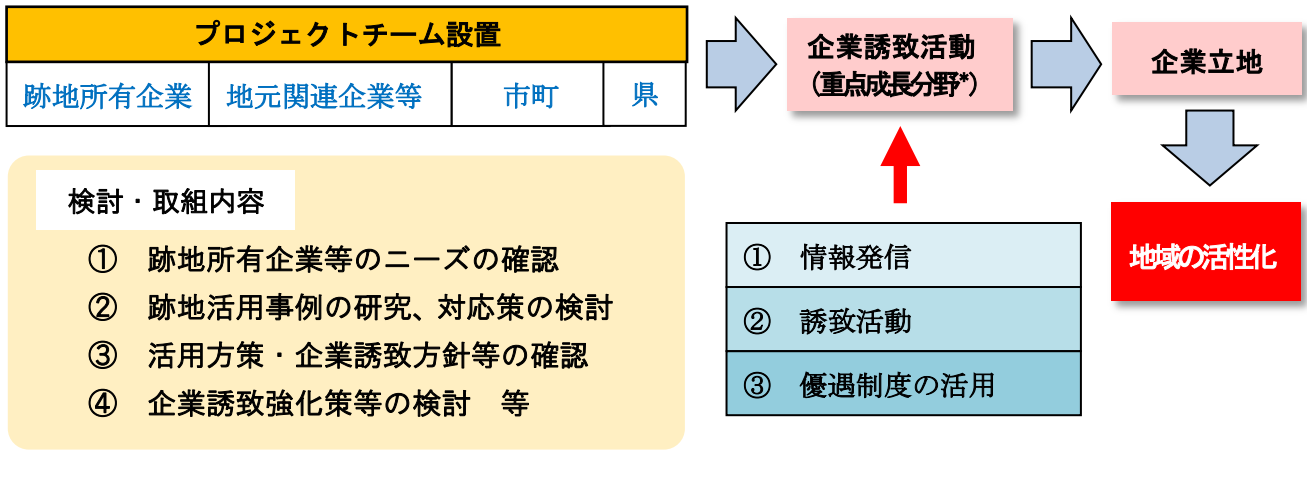
大規模工場跡地の利活用に係る地元市町や企業等との連携・推進体制の構築

- 県庁内サポートチームの設置による、地元市町や企業等のニーズを踏まえた一元的な支援策の検討・調整の実施
- 県、市町、関係企業等によるプロジェクトチームの設置による、大規模工場跡地の具体的・効果的な活用に向けた、関係機関等の連携体制の強化と既存の産業インフラを活かした大規模工場跡地の活用方策等の検討

産業集積エリアの活性化に向けた効果的な企業立地の促進

- 東アジアへの近接性や豊富な産業人材など、本県の立地環境の優位性や経済波及効果、市町のニーズを踏まえた戦略的な企業誘致活動の展開
- 県独自の支援制度や地域未来投資促進法*等に基づく優遇制度の活用・提案等による企業の新規立地の促進

プロジェクトチームによる取組



3 工程表

取組	2018年度	2019年度	2020年度
大規模工場跡地の利活用による地元市町や企業等との連携・推進体制の構築	<p><県庁内サポートチームの設置> 地元市町や企業等のニーズを踏まえた支援策等を一体的に検討・調整</p> <p><関係機関によるプロジェクトチームの設置/運営></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンビナート等跡地活用事例の研究、対応策の検討 等 ・地元市町、企業等のニーズを踏まえた活用方策の検討・提案 等 		
産業集積エリアの活性化に向けた効果的な企業立地の促進	<p><情報発信> 立地環境の優位性等を積極的にPR(セミナーの開催、リーフレットの作成等)</p> <p><誘致活動> 重点成長分野*の企業への訪問の実施</p> <p><設備投資等に対する優遇制度等の活用等> 県独自の支援制度や地域未来投資促進法*等の活用</p>		

4 取組目標 (指標)

指標名	現状値		2020年目標値
	数値	基準年/年度	
企業誘致件数	25件	2017(平成29)年	75件/3年